



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE
in the WORLDRI テーマ
世界に希望を
生み出そう

週報 佐土原ロータリークラブ

会長：靱田 直樹 副会長：小牧 義隆 RI2730 地区ガバナー 池ノ上 克
 幹事：福島 城史 会計：田辺浩嗣 中部グループガバナー補佐 長峰 貴臣
 事務局：押川 有里 会報委員：RI 会長テーマ 世界に希望を生み出そう
 例会場：コンベンションセンター 2730 地区スローガン 「平和を求め、希望あふれる、
 明るいロータリーライフを進めよう」
 例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL :0985-21-1133・FAX 0985-21-1144
 事務局住所：宮崎市神宮東 2 丁目 6-26 TEL0985-72-7600 FAX0985-72-7600

第 1675 回例会

令和 6 年 6 月 19 日(水)

<今日のプログラム>

- 1.点 鐘 会長 靱田 直樹 君
- 2.ロータリーソング ♪奉仕の理想♪
- 3.4 つのテスト 本日の担当者より
- 4.会長の時間 会長 靱田 直樹 君
- 5.幹事報告 幹事 福島 城史 君
- 6.出席報告 出席委員より～
- 8.親睦委員会
- 11.次週例会案内 SAA より

12.点 鐘 会長 靱田 直樹 君
 第 1674 回例会記録 令和 6 年 6 月 5 日 (水)

■会長の時間 会長 靱田 直樹 君
 皆様



今日は、長嶺ガバナー補佐をお迎えしての例会となります。最後のクラブ訪問ありがとうございます。1年間お疲れ様でした。

5/19 に 7 月から始まる新年度方針の勉強会の『地区研修・協議会』が霧島市民会館で行われました。ガバナーエレクトの笹山様から、新年度の RI 会長の話や 3730 地区の活動方針などの報告がありました。新年度についての内容になりますので、詳しい内容は小牧会長エレクトからお話いただけると思います。地区研修会には 8 名で参加してきました。最後の時間は各委員会に分かれて、それぞれの地区委員より活動方針や注意事項などの説明がありました。この話も、参加いただきました 8 名の方に後ほどお話いただけると良いかと思ひます。ちなみに、私が参加したのは奉仕プロジェクト部門Ⅱ（危機管理/青少年奉仕関連/青少年交換留学/ライラ/ロータリー学友会）についての話でした。特に印象的に強化して話があったのは、青少年（少女）を交換留学生や米山奨学生などでクラブが担当して受け入れますが、受入に関しての注意。特にハラスメントに関する注意が細かくありました。現在、社会的にもハラスメントについていろいろな

ところで聞きます。昭和の感覚では NG ということがかなり多くあります。具体的な例では、『飲んだ席で思わず・・・』→写真撮影の時に肩を抱き寄せる。外国人だからと思って、親しみを込めてハグをする。足がきれいだね。など、セクハラになる場合があるということです。ということから、お酒の席は十分に注意するように。できれば、お酒の席に一緒にいることは避けた方が無用な心配に繋がりません。ハラスメントの事例が発生するとどうなるかというと、関係者や社会からの信用を失い、ロータリーのイメージも損なうことにも繋がります。団体だけの損失だけでなく、ご自身も人望や信頼を失うかもしれません。「そんなつもりはない」は通じません。相手が不快に感じたら、それは「ハラスメント」になる恐れがあります。常に注意することと、周りがそのような言動を見たらすぐに注意することが重要です。少し前にあった「不適切にもほどがある」というドラマで、昭和の時代は許されていたものが、現代は許されなく、社会的信頼を失うことに繋がるので十分に注意してください。というような内容でした。

本日のゲスト 長嶺ガバナー補佐



■幹事報告 福島城史君



■委員会報告 宇治橋信雄君



■PHF 認証状贈呈



宇治橋信雄君・畠田直樹君

財団へのご理解ありがとうございます。

■本日のセレモニー受賞者の皆さんです。



■交換留学生イザベラチャンの挨拶と近況報告



■米山奨学生ネシャーン君へ奨学金 授与



■長嶺ガバナー補佐 挨拶



皆様こんにちは。ガバナー補佐の長嶺でございます。1年とは早いものであと25日を残しあつという間の1年でございます。会長の方針は完成に向

かっていますでしょうか

今年度一年ご協力を賜り誠にありがとうございました。

2月4日のIM・3月31日のロータリー奉仕デー青島海岸美化清掃は皆様のご協力をいただき無事終了することができました。また、地区米山記念奨学委員会部門長といたしまして本日お見えの奨学生アペーシンハ、ネシャーンさんをお世話いただき誠にありがとうございます。

2月のIMは米山セミナーとして開催いたしますと年度初めにガバナーにはお伝えしておりました。いままでは、地区協議会とか地区大会の前日に行っておりましたが、近年では前日のセミナーを開催する時間がございません。また、10年ほど前、当時の部門長が都城のメインホテルにおいて開催しました時は、地区内に64クラブあるのに参加者は地区委員を除いて20数名でした。その時は米山記念奨学会より事務局長に講演をお願いされていたようですが参加者が少なく残念でした。今回ご参加いただいた方は米山親善大使スリランカ出身で現在京都にお住まいになられているウェンブウェヴェスマナサーラさんとインドネシアから米山のホームカミング制度でお迎えした元奨学生のナターシャトリヴェナロコットさんのお話をお聞きになられたと思います。スマナサーラさんは「世界平和は教育にあり」ということでNPO法人アショーカーにて5ヶ国の子供さんを相手に日本語の教育をされています。36時間ほど一緒におりましたが、2日に宮崎に入れ9時に迎えに行き、高千穂町を案内した時は青雲橋や天岩戸神社・高千穂峡・国見ヶ丘などを案内し、夜に高千穂神社の夜神楽を見に行ったときは別の先生に頼まれていました。授業中に夜神楽を実況配信されていました。またホテルへ帰ってからは別の授業を日本人の女性の先生となされておりまして。時差の関係か11時半過ぎまで教えておられました。

IMではスマンさんは「世界平和と教育」、ナターシャさんは「メンタルヘルスへの取組」についてお話いただきました。元奨学生はあのように素晴らしい活躍をなさっております。私、ガバナー補佐と米山記念奨学委員会部門長も兼務しておりますので今後のガバナー補佐にも（地区は変わりますがIMを米山セミナーとして開催していただきたい件を）引き継いでいっていただきたいと思

本当に今年度一年お世話になりました。ありがとうございました。